



向陽だより

杉並区立向陽中学校発行
平成30年12月17日 12月号 (通算327号)
<http://www.suginami-school.ed.jp/kouyouchu/>

《教育目標》
◇よく考える人
◇思いやりのある人
◇たくましい人
『人間賛歌』の教育

聞こえる

校長 菅野 武彦

「学校生活は全体として楽しいと感じていますか」が92.1%、「授業が楽しいあるいは充実していると感じていますか」が88.4%、「向陽中の友達つきあいが楽しいと感じていますか」が96.6%、と生徒の肯定率はかなり高い。これらは、毎年7月に学校運営協議会が実施している「生徒・保護者アンケート調査」の結果から拾った数値である。大雑把ではあるが、向陽中生の学校生活の満足度が見て取れる。

この秋、私は様々な場面で向陽中生の頑張る姿を目の当たりにした。その筆頭は何と言っても前号でも紹介した「向陽祭」だ。全校挙げての一大イベントであり生徒が一体感を満喫した。同じ向陽祭の「展示部門」は先週一週間公開されたが、生徒の作品が個性を放っていた。視聴覚室に入るや否や、美術作品に圧倒された。3年生の作品は躍動感があり心に訴えるものがあった。「公共施設訪問」をまとめた壁新聞には改めて1年生の能力の高さを実感した。2年生の英語「Universal Design」もよく調べられ異彩を放っている。先日開催された「総合学習発表会」では、代表生徒の趣向を凝らしたプレゼンテーションに会場が大いに沸いた。

秋は生徒が校外で活躍する機会が多い。吹奏楽部とダンス部は地域のボランティア活動に引っ張りだこだ。幼児や小学生、地域の大人にかっこいい中学生の姿を見てもらった。前号で紹介した町ぐるみ運動会でのボランティア活動もしかり。9日の区駅伝大会に向けては総勢30名近くの有志が集い、早朝練習に励んだ。当日は美術部制作の応援旗が翻り、大勢の生徒や保護者の声援を受け10名の代表選手が懸命に走りバトンをつないでくれた。チーム向陽の一体感はなんとさわやかなことか。いずれの場面でも向陽中生の“がんばれ！自分。私”がや

る！”の姿があった。耳を澄ますと、生徒一人一人の心の声が聞こえるようだった。

今、3年生と進路面接練習を行っている。「では、向陽中学校ってひと言で表現すると、どういう学校ですか」の質問に3年生は次のように答えている。①明るい学校・②あいさつができる学校・③仲のいい学校がベスト3だ。3年生は向陽中学校を「過ごしやすい学校」と実感している。向陽中生が様々な場面で頑張る姿を見せるのは、冒頭に紹介した「学校生活に満足している」という土台や、「過ごしやすい」という土台があるからだ。生徒の姿にそんなふうな思いをめぐらせた秋のひとつときであった。

こうした満足の一方で、決して見逃すことのできないことがある。生徒間のいじりやいじめ問題だ。この2学期にも生徒間のトラブルやいじり、いじめがあった。特にいじめは、止めろと言ってなくなるほど単純ではない。人と人が関わったり生活を共にしたりする以上、起こり得ることだ。学校はその最たる場である。いじめに限ってみると、もれなく「一対複数」という構図が浮かび上がる。被害者一人に対して加害者が複数。自分一人ではないという心理が働くからだ。これは卑怯以外の何ものでもない。だとしたら、人としての誇りや良心が卑怯な行為を打ち負かす生徒に育てたい。

1学年では、「いじり」・「いじられ」どんな気持ち？と題した道徳の授業を行った。2学年では、「いじめ0%五ヶ条」ランキングを活用した道徳の授業を行った。いずれも生徒にいじめを“自分事”として考えること、人の考えを聞くことでいじめに対する「自分軸」の形成につなげることがねらいだ。自分軸とは確たる考えで行動する判断基準である。

いじめられる生徒の心の声が聞こえる。いじめる生徒の心の声が聞こえる。こうした声にしっかりと耳を傾け対応し続ける。

11月下旬から今日までの主な行事

土曜公開授業 11月17日(土)

小島震災救援所所長による講話

今回の土曜授業では、1年生は公共施設訪問の事後学習発表会と小島震災救援所所長を講師に招いた防災講話、2年生は杉並消防署の方々と東京防災救急協会の方々による普通救命講習会、3年生はケア24永福・介護者応援団の方々による介護・福祉体験に取り組みました。



普通救命講習



介護福祉体験



震災救援所立ち上げ訓練 11月17日(土)

今年の震災救援所立ち上げ訓練は、1年生の男子が会場準備に取り組み、女子を含め7班に分かれて、テント組み立て、バルーン投光器組み立て、釜戸組み立て、担架・車椅子体験、伝言ダイヤル、受付、防災倉庫見学に地域の方々と取り組みました。



2年生 鎌倉校外学習 11月30日(金)

11月30日、2年生が鎌倉で校外学習に取り組みました。事前に決めたコースを、寒さに負けず時間どおり、班行動しました。時折晴れ間が見られ、紅葉を堪能しながら協力して名所を巡りました。この経験を3年生の修学旅行に生かしてください。



1年生が訪問し、向陽中の生活を説明しました。

【1年】母校訪問
12月4・5日



向陽祭展示発表 12月3日(月)～8日(土)

【1年】公共施設訪問 壁新聞

グループで協力して、訪問した事業所で学んだことを壁新聞にまとめました。12月8日(土)の総合学習発表会で報告しました。



【2年】職場体験 個人新聞

7月に5日間取り組んだ職場体験で一人一人が、それぞれの事業所で苦労したこと、学んだことを新聞にまとめました。この経験を進路選択に生かしてください。



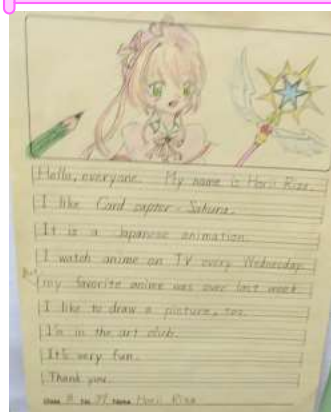
【社会科】 1年 世界の国調べ



【1年】フレンドシップ「一輪挿し」

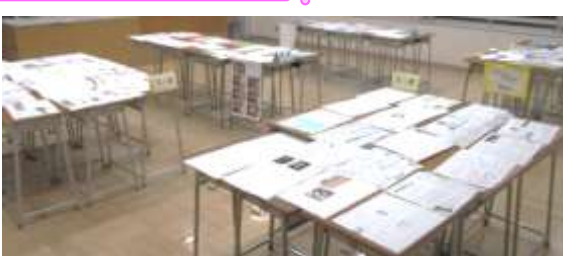


【英語】 1年「All About Me」 2年「Universal Design」 3年「ノーベル平和賞受賞者」



【理科】 1・2年 自由研究、サイエンスグランプリ作品

【体育】「わたしのパラリンピック」(全学年)



【美術】 1年-網工作・ポスター、2年-絵文字・ポスター、だるま 3年-自画像・心の中の世界・木彫時計



【美術部】



【陶芸部】



【国語】読書新聞（全学年）



展示作品を鑑賞する生徒たちの様子

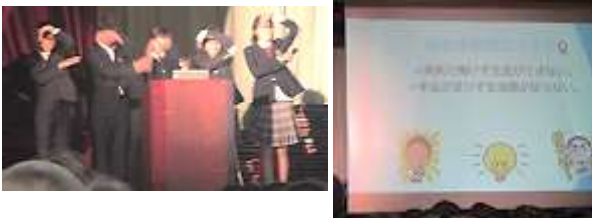


総合学習等発表会 12月8日(土)

杉並区中学校対抗駅伝大会 2018 12月9日(日)

1年生は公共施設訪問、2年生は職場体験、3年生は修学旅行について発表しました。英語学芸発表会で第一位を受賞した小貫和さん、第二位を受賞した相賀建君、小笠原自然体験に参加した児島壮一郎君、海外留学に参加した内藤円夢さんも成果発表しました。

済美山運動場・駅伝大会で早朝練習の成果を発揮して女子は八位に入賞、男子は十六位と健闘し、松井晴希さんは見事5区の区間賞を獲得しました。



表彰

- 「税についての作文」 杉並納税貯蓄組合連合会 杉並税務署長賞 小林 千隼君
杉並納税貯蓄組合連合会 金賞 五味 和菜さん
杉並納税貯蓄組合連合会 銅賞 中川 爽香さん
- 杉並区英語学芸発表会 第一位 小貫 和さん（都大会特別賞）、第二位 相賀 建君
- 杉並区サイエンスグランプリ 優秀賞 相賀 建君
- 杉並区読書感想文コンクール 佳作 清水 早沙さん、永岡 咲季さん、中村 湊斗君
- 明るい選挙啓発ポスターコンクール 佳作 栢沼 頼君
- いのちの教育 読書感想文コンクール 学校代表 長谷川悠香さん、久保 葵さん
- 杉並区中学校対抗駅伝 2018 女子8位入賞 松井 晴希さん 5区区間賞タイム8分19秒

《今後の予定》（12月～1月）

- 17日(月) 生徒会朝礼
- 18日(火) 読書会
- 19日(水) 食育の日 臨時保護者会 19時～ 図書室
- 20日(木) 保護者会 学校運営協議会 ②⑥校時カット
- 25日(火) 終業式（正装）

- 12月26日(水)～1月7日(月) 冬季休業日
- 29日(土)～1月3日(木) 完全機械警備
- 1月5日(土) 凧揚げ大会(青少年育成委員会)
- 8日(火) 始業式 学校運営協議会・合同研修会③⑥校時カット
- 12日(土) 土曜ICT公開授業 道徳授業地区公開講座
- 15日(月) 全校朝礼